

ねっこ広場

社会福祉法人 岡山こども協会 障がい児サポート 根っこの広場

あかいわ児童発達支援センター（もみじの家・こぶしの家・かりんの家・てつなぎ・わたぼ

〒709-0802 赤磐市桜が丘西 10-2-16

放課後等デイサービス あんずの家

〒709-0721 赤磐市桜が丘東 6-6-704



『未来を生きてゆくこどもたちへII』

こどもたちの未来のために私たち大人は何を残すことができるでしょうか。そう考えた時、たくさんの方が思い浮かびますが、一つは“伝えること”ではないかと考えます。

岡山東支援学校への送迎時、岡山県立聾学校（岡山市中区土田）のそばを通ります。実は校内に慰霊碑が建っています。数年前、私はある講演を聞きに行きました。それは、講演者が当時小学3年生だった昭和25年12月20日午前2時15分、岡山市北区西古松（当時）にある岡山県立聾学校の寄宿舎1階から出火、全焼して生徒16名の幼い命（半数は小学1年生）が亡くなったことについての話でした。聾の生徒は「火事だ」「逃げろ」の声が聞こえず逃げ遅れてしまったこと、深夜の暗闇の中“見る”という情報手段が絶たれた時の恐ろしさなどの話は、胸が痛かったです。そしてその時、着の身着のまま逃げてきたこどもたちは、地域の方々の炊き出しのおにぎりを寒い中食べたそうです。そのときのことを忘れてはいけないという思いを込め、慰霊碑をおにぎりの形にしたそうです。

どの時代でもこどもたちは、かけがえのない命をもった存在です。自分がそうであるように、他の命もかけがえのないこと、人の優しさ、災害の恐ろしさなどについて私たち大人はこどもたちに伝える責任があると思います。おにぎりの話のこと、もうすぐ10年が経とうとしている東日本大震災のこと、西日本豪雨災害のこと、コロナ渦のこと、自分の心で感じ、言葉にし、こどもたちに伝えたいと思います。



こぶしの家 土屋 勇気

あんず	こぶし・かりん	もみじ
2月	2月	2月
18日(木)避難訓練	18日(木)避難訓練	18日(木)避難訓練
22日(月)～個別懇談 (3月5日まで)		27日(土)個別懇談・土曜療育 ※年長児対象
27日(土)開所日		
3月	3月	3月
個別懇談 3月5日(金)まで	1日(月)～12日(金)個別懇談	1日(月)～5日(金)誕生会週間
13日(土)開所日	9日(火)避難訓練	6日(土)個別懇談・土曜療育 ※4～6月、10～12月生まれ対象
25日(木)市内小学校修了式	19日(金)東備支援学校修了式	9日(土)避難訓練
	25日(木)市内小学校修了式	25日(木)卒所式 ※もみじ単独通所の年長児対象
根っこの広場共通行事		

ねっこクイズ!



2月14日はバレンタインデー。チョコレートの語源は〇〇水。〇〇に入る言葉は何でしょう?

- ①甘い
- ②苦い
- ③おいしい

※答えは来月号に掲載します

先月号の答えは、①2月2日でした。例年より、一日早いのは124年ぶりだったそうです。

掲示版

春

卒業や入学、進学、転勤など自分や家族の身の回りの生活が大きく変化する季節。緊張やストレスを感じ、心の持ちようが不安定になりやすい時期です。大人もこどももみんなに言えることです。



ちょっとした対策をご紹介します

着っぴそんな時期だよわ
家族やお子さんと、春は心が揺れ動き、疲れやすい時だと共有しておく。

リカバリー方法をみつけよう
「あ、なんだか不安定かも」と感じた時の自分なりのリフレッシュ方法をみつけておく。

お茶を飲む・音楽を聴く・寝る
スイーツを食べる・ガーデニング等
(職員の中には、草抜き、みじん切りをする人もいました)

頑張るあなたに
試してほしい



春だからわ～と思うだけで
ちょっぴり楽になるかもしれません

編集後記

各施設から集まった原稿からは、こどもたちが元気で過ごしている様子が感じられます。根っこの広場では、こぶし・かりんの木が芽吹き始め、少しずつ春の気配を感じます。力をたくわえ、新しい季節を迎えたいと思います。

信砂 知恵



伊丹 智也
(もみじの家・こぶしの家)

去年からモルックという木の棒を木の棒で倒すスポーツにはまっています。まだまだ知名度が低いのですがみなさんに知っていただけたらと思います。詳しく知りたい方は声をかけてください。



原田 和江
(わたぼうし・こぶしの家・かりんの家)

先日、健康診断に行ってきました。年齢と共に上がるコレステロール値。只今、ダイエットに取り組み中。若返りも目指しつつ1年後はスリムな私になっているとよいのですが…



生きる力を育もう

ホームページ



もみじの家

『伝えるために』

わからない時、困った時に他者に伝えるのが苦手な子が多くいます。困ったという状況のとき他者に意識が向きにくかったり、伝えるための言葉を知らなかったり、言葉は知っているけどうまく表現できなかったり…。どうして難しいのかな？を考え、こどもたちの発達に応じて自分の気持ちを伝えるための方法を知らせていきたいと思います。



田村 奈美

言葉集めをしていたときのこと。言葉が見つからなくて悩んでいた子に職員がイラストを描いてヒント！それなのにこどもはさらに困惑。そんなに職員の絵、分かりにくかったかな？ごめんね。



こぶしの家

ホームページ



『洗濯ばさみであそぼう』

手指を使った操作や目と手を協働させる操作の苦手なこどもたちが、さまざまな素材に触れたりいろいろな手指や手首の動かし方をする経験を積み重ねたりできるように工夫しています。洗濯ばさみを目印のところに上手くつけられるかな？楽しんで取り組み、洗濯物干しなどへの日常生活への広がりにも繋げていきます。



原田 和江

こどもたちの絵を活かした素敵なことを計画中です。早速春らしいイラストが集まりましたよ。年末に作成したマスクに引き続き、何を作ろうかな？と職員もわくわくしています。



ねっこ なんでも紹介



もみじの家、こぶしの家、かりんの家で提供している給食やおやつはもみじの家の給食室で作られていることをご存じですか？今回はもみじの家の給食室についてご紹介したいと思います。

《Q&A》

- 給食調理で心がけていることは？
→ 齊藤真さん「美味しく作ることに、食物アレルギーがあるこどもに対応した安全な食事を提供することです」
- こどもに人気のメニューは何ですか？給食、おやつそれぞれ教えてください。
→ 齊藤真さん「唐揚げやカレー、親子丼が人気です。おやつや保育園の土曜日の給食に出るラーメンやうどん、スパゲッティも人気です。
お米を使ったおやつ（おにぎり、おじゃ）フライドポテト、サクサクしたもの（クッキーなど）が人気です。」
- 給食調理に欠かせない道具、機械はありますか？
→ 齊藤真さん「スチームコンベクションオーブン、フライヤーは必須です。もみじの家ではあまり使っていませんが、保育園では回転釜もよく使います。焼いたり、蒸したり、蒸し焼きにしたり、煮たりなどたくさんの人数の給食・おやつを作る時には欠かせません。」

あんずの家

ホームページ



『自然の中で』

登所後こどもたちから「太陽の森に行きたい」という声が多く聞かれます。そこには木の枝、葉っぱ、竹、どんぐり等自然の玩具がたくさんあります。こどもたちはそれらの玩具に魅了され、自由にのびのびと遊んでいます。こどもたちが自然の中で楽しむ姿は本当に素晴らしいと感じています。



松本 瑞穂

小学5年生のAさんに、ドッジボールや卓球の誘いを受けることがよくあり、大人気ないかなと思いつつも全力で立ち向かっています。もちろんAさんも負けたくないという気持ちで本気で挑んでいきます。この「本気」の真剣勝負が勝っても負けても楽しい気持ちに繋がっているようです。